



▼県童話発表会で最優秀賞を受賞した大瀧さん（龍野小6年・上早川二区）



## 県童話発表会で最優秀賞受賞

大瀧結衣さん（龍野小6年・上早川二区）

10月3日（土）熊本市南区で開催された県童話発表大会で、大瀧結衣さん（龍野小6年・上早川二区）が最優秀賞を受賞しました。

児童が童話に親しんだり創作活動を活発にしたりする機会を設けることで、読書意欲の向上を図り豊かな人間性をはぐくむことを目的に、県立図書館が主催。県内地区予選から選ばれた23人が、それぞれ表現力豊かな童話発表を行いました。

大瀧さんは、9月に開催された郡大会で最優秀賞を受賞し、郡代表として出場。『クワガタと少年』（大村あつし著）を個性豊かに発表し、県大会でも最優秀賞に輝きました。

週に2〜3冊ほど本を読んでいるという大瀧さんは、「主人公の気持ちになつて発表しました。発表しているとき、涙を流しながら感動している観客の人もいて、とてもうれしかったです。最優秀賞を受賞できていい思い出になりました」と話しました。

## 自然に触れてはぐくむ心

龍野小が上早川の鳴山で野外体験教室

10月21日（水）上早川の鳴山（しぎやま）で、龍野小学校（佐藤敬之校長132人）の自然学習会が開催されました。

同教室は、児童たちが自然に触れて豊かな心をはぐくむことを目的に同小が主催。地元住民で結成された里山クラブ鳴やま（井藤直行会長）の指導の下、まき割り体験や竹の箸と器づくり、野山の木の実を集めて紙皿に貼り付けるクラフトパンチなどで楽しみました。

野外体験した児童たちは「竜野の自然の中で遊べて、楽しかったです」と話しました。



▲上早川の鳴山の作業場でまき割りを体験する児童たち



◀寸劇を披露する甲佐町男女共同参画社会推進懇話会

## 互いが尊重し合える社会へ

男女共同参画啓発イベントを本町で開催

10月3日（土）町生涯学習センターで、郡内5町による男女共同参画についての啓発イベント「男女共同参画を考えよう！第4回上益城大会inこうさ」が開催されました。

同イベントは、上益城地域における男女共同参画社会についてより多くの人に周知するとともに、事業に対する積極的な参加を促すことを目的として、上益城地域男女共同参画連絡会議が主催。町内外から約100人が参加して、なごみ大鼓の演奏をオープニングに、甲佐町男女共同参画社会推進懇話会による寸劇やフリーアナウンサーの野田亜紅さんによる基調講演などが行われました。

## 草刈りで道路の安全を

甲佐町建設業協会がボランティア活動

10月23日（金）町内各地で、甲佐町建設業協会（山形學会長）が道路の草刈りボランティアに取り組みました。

町内の建設業者で構成される同協会の社会貢献活動の一環として、各社から20人が参加。2班に分かれて、県道今吉野甲佐線や甲佐大橋周辺などで草刈りを実施しました。

役場駐車場で行われた出発式で、山形会長は「災害時の支援をはじめとして、町内の住民に皆さんのために貢献できるように活動しましょう」とあいさつしました。



▲道路の草刈りボランティアに務める協会会員の皆さん



▲幼児交通安全クラブの寸劇による交通安全教室

## 交通安全を学んで守ろう

竜野保育園で保護者らによる交通安全教室

10月27日（火）竜野保育園で、交通安全教室が開催されました。同園（吉本征一郎園長）では、20数年前から保護者による幼児交通安全クラブ「ママがまもる隊」を結成。毎年、同隊メンバーが交通安全教育に関する研修会を受講して教室開催に取り組み、園児たちに交通ルールやマナーなどを楽しく学べるように、人形劇やペープサート、寸劇などを披露しています。

今年も交通安全に注意することや信号機クイズなどを親子などにふんじた寸劇で演じ、盛りだくさんの内容を園児たちは楽しく学びました。

## 若者でにぎわう秋の催し

「甲佐蚤（のみ）の市」を商工会青年部が主催



▲町内外から約80団体が出店して開催された「陽気マルシェ・甲佐蚤（のみ）の市」。多くの若者たちが来場し、にぎわいを見せる市街地

10月4日（日）市街地の井手川周辺で、「陽気マルシェ・甲佐蚤（のみ）の市」が開催されました。

空き家や空き店舗が目立つ商店街の活性化などを目的に甲佐町商工会青年部（大滝祐輔部長）が主催し、今回で3回目。町内外の店舗などから日用雑貨やアクセサリ、家具、衣料品、陶芸品、飲食店など約80団体が出店。各地から訪れた来場者は、市街地の風景や井手川のある町並みを楽しみながら、出店者の商品や作品などを手に取ったり品定めをしたり、店主との会話を楽しんだりして、甲佐町の秋の催しを満喫しました。

会場では、大道芸人やアコースティックバンドの「ゲリラライブ」や豪華賞品が当たる抽選会も開催され大盛況。また、町内の名所を巡る観光バスツアーなども企画され、大いににぎわいを見せました。

熊本市から訪れた20代の女性は「雑貨や陶器などの掘り出し物を見付けられて楽しかったです。次回もまた来場したいです」と話しました。